

問1 沖縄県のように一年を通して気温が高く、冬でも温暖な気候区分を何という？

1. 乾燥帯                      2. 亜熱帯                      3. 温帯                      4. 冷帯

問2 九州南部に広がる、水はけが良すぎて稲作には不向きな火山灰質の土地で行われている農業を何という？

1. 林業                      2. 養殖業                      3. 稲作                      4. 畑作

問3 熊本県で栽培が盛んな、畳の材料として使われる植物を何という？

1. みかん                      2. さとうきび                      3. 茶                      4. い草

問4 大都市の近くで、消費者のニーズに合わせて野菜や花などを栽培する農業形態を何という？

1. 園芸農業                      2. 近郊農業                      3. 酪農                      4. 促成栽培

問5 南九州の広範囲に及ぶシラス台地を形成した、自然の大きな現象を何という？

1. 火山活動                      2. 地盤沈下                      3. 風化作用                      4. 地殻変動

問6 宮崎県や鹿児島県にまたがる、険しい山々が連なる地域を何という？

1. 木曾山脈                      2. 九州山地                      3. 奥羽山脈                      4. 飛騨山脈

問7 潮の満ち引きの差が非常に大きく、干潮時に広大な砂泥の平原が現れる地形を何という？

1. ラグーン                      2. 干潟                      3. リアス海岸                      4. 砂州

問8 沖縄県で盛んに栽培されている、温暖な気候を好む果物を何という？

1. さとうきび                      2. 茶                      3. パイナップル                      4. マンゴー

問9 周囲を陸地に囲まれ、海水が入り替わりにくいため、環境保全が強く求められる水域を何という？

1. 閉鎖性水域                      2. 赤潮                      3. 青潮                      4. 富栄養化

問10 江戸時代、幕府が長崎に設けた貿易の窓口を何という？

1. 堺                      2. 平戸                      3. 出島                      4. 長崎

問11 佐賀県の有田町を中心に生産され、日本で初めて焼かれたと言われる伝統的な焼き物を何という？

1. 萩焼                      2. 九谷焼                      3. 有田焼                      4. 備前焼

問12 大分県で活用されている、地下の熱を利用して電気を作る発電方法を何という？

1. 水力発電                      2. 地熱発電                      3. 太陽光発電                      4. 火力発電

問13 熊本県で、豊富な地下水を活用して工場が多く集まっている、集積回路などの電子部品を何という？

1. 半導体                      2. 石油化学                      3. 鉄鋼                      4. 自動車

問14 崩れやすく浸食されやすい性質を持つシラス台地において、大雨の際に発生する恐れがある災害を何という？

1. 高潮                      2. 土砂災害                      3. 凍霜害                      4. 冷害

問15 阿蘇山に見られるような、火山の活動によってできた巨大な凹地を何という？

1. 台地                      2. カルデラ                      3. 三角州                      4. 扇状地

問16 火山灰が堆積してできた、南九州に広がる水はけの良い台地を何という？

1. シラス台地                      2. 武蔵野台地                      3. 牧ノ原台地                      4. 三方原台地

## 答え合わせ・解説

問1	答え 2 亜熱帯	亜熱帯は熱帯と温帯の中間に位置する気候帯です。沖縄県では、この温暖な気候を利用して、パイナップルやさとうきびなどの熱帯・亜熱帯性作物の栽培が行われています。冬でも霜が降りにくいいため、冬野菜の出荷なども盛んです。
問2	答え 4 畑作	この地域では、その土地の性質を活かして、水不足の影響を受けにくいサツマイモ、ダイコン、お茶などの栽培が盛んに行われています。これを総称して畑作と呼びます。
問3	答え 4 い草	い草は、畳の表面を覆うゴザの部分に使用される植物です。熊本県はい草の国内生産シェアの大部分を占めており、特に八代地方での栽培が有名です。
問4	答え 2 近郊農業	大都市近郊で、鮮度が重要な野菜や花などを生産する農業形態です。輸送コストを抑えられるだけでなく、需要に応じた生産計画が立てやすく、効率的な販売ができる利点があります。長崎県などでも、温暖な気候を活かして都市部向けに生産が行われています。
問5	答え 1 火山活動	南九州のシラス台地は、数十万年前から数万年前にかけて発生した、極めて大規模な火山活動によってもたらされました。その際、地下のマグマが噴き出し、火砕流として広い範囲を覆い尽くしました。この火砕流の噴出物が固まり、長い期間の浸食を経て、現在の特徴的な台地地形が完成しました。
問6	答え 2 九州山地	九州山地は、宮崎県と鹿児島県の県境付近に広がる山脈で、九州の「屋根」のような存在です。地形が非常に険しいため平地が少なく、人々の居住地は主に沿岸部に集中しています。
問7	答え 2 干潟	このようにして現れる地形を干潟と呼びます。干潟は河川から運ばれてくる有機物が多く含まれるため、非常に豊かな栄養分があります。そのため、魚介類や貝類、渡り鳥など多くの生物にとって重要な生息・繁殖場所となっています。
問8	答え 3 パイナップル	パイナップルは、寒さに弱いため、国内では主に沖縄県などの温暖な地域で栽培されています。特に石垣島などの離島を含め、広大な畑で生産され、ブランド化も進んでいます。温暖な気候は、糖度を高く保つために不可欠です。
問9	答え 1 閉鎖性水域	このような場所を閉鎖性水域と呼びます。河川から流れ込む生活排水や肥料成分などが蓄積しやすく、赤潮の発生や水質の悪化が起こりやすい特徴があります。そのため、環境を守るためには周辺自治体や住民が協力して汚染を減らす努力が不可欠です。
問10	答え 3 出島	江戸時代の長崎港内に作られた扇形の人工島です。後にオランダ商館が置かれ、鎖国中でありながらオランダとの貿易の窓口として唯一機能しました。西洋の医学や科学技術などがここから日本へ伝えられ、近代化のきっかけとなりました。
問11	答え 3 有田焼	日本で初めて磁器が焼かれた場所として知られる有田で生産される焼き物です。透き通るような白磁に華やかな絵付けが施されたものが多く、海外にも多く輸出された歴史を持ちます。伊万里港から出荷されたため、「伊万里焼」とも呼ばれます。
問12	答え 2 地熱発電	地熱発電は、地下から取り出した蒸気のカでタービンを回して発電する仕組みです。環境に優しく、天候に左右されずに安定して発電できる再生可能エネルギーとして注目されています。
問13	答え 1 半導体	半導体は、現代のスマートフォンや自動車、コンピュータなどの家電製品に欠かせない電子部品です。熊本県には大手メーカーの工場や関連施設が集中しており、シリコンアイランドと呼ばれる九州の中でも特に重要な拠点となっています。
問14	答え 2 土砂災害	そのため、特に梅雨の時期や台風の通過時に激しい雨が降ると、地盤が緩んで崖崩れや土石流といった土砂災害が引き起こされます。このため、住民の命を守るための避難計画や、治山・治水対策が非常に重要視されています。
問15	答え 2 カルデラ	阿蘇山は、この過程で形成された世界最大級のカルデラを持つ火山です。カルデラ内には平坦な土地が広がっており、阿蘇市などが位置しています。この巨大な窪みは、長い年月をかけて雨水が溜まったり、火山活動で地形が変化したりすることで今の姿になりました。
問16	答え 1 シラス台地	この火砕流が堆積してできた地層は「シラス」と呼ばれ、これによって形成された台地がシラス台地です。シラスは粒子が粗く水はけが良すぎるため、田んぼを作ってもすぐに水が抜けてしまうという性質があり、長年農業に悩まされてきました。